

# 平成 22 年度第 63 回北海道高等学校サッカー選手権大会

## 兼 全国高等学校総合体育大会サッカー競技函館支部予選会 開催要項

主 催 北海道高等学校体育連盟函館支部、函館地区サッカー協会  
主 管 北海道高等学校体育連盟函館支部サッカー専門部、函館地区サッカー協会 2 種委員会  
当 番 校 函館西高等学校 〒040-0054 函館市元町 7-17 TEL0138-23-8415 FAX0138-22-3235

- 1 期 日 平成 22 年 5 月 25 日 (火)、26 日 (水)、27 日 (木)、28 日 (金)  
5 月 25 日 (火) 8:00～開会式 (日吉サッカー場 2F 会議室)  
10:00～競技開始 (日吉サッカー場・函大有斗高校見晴グラウンド)  
26 日 (水) 10:00～競技開始 (日吉サッカー場・函大有斗高校見晴グラウンド)  
27 日 (木) 10:00～競技開始 (日吉サッカー場)  
28 日 (金) 10:00～競技開始 (日吉サッカー場)  
15:00～閉会式 (日吉サッカー場)
- 2 会 場 函館日吉サッカー場、函館大学付属函大有斗高等学校見晴グラウンド
- 3 競技規定
  - ①平成 22 年度 (財) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - ②試合開始前に最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち 4 名までの交代が認められる。
  - ③本大会において退場させられた者は次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
  - ④本大会期間中、警告を 2 度受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
  - ⑤ユニフォームについて
    - ア) (財) 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」および全国高等学校体育連盟規定に従うものとする。
    - イ) 背番号は 1 番から 20 番までの通し番号とする。
    - ウ) 正副 2 着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする)
    - エ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。番号は服地と明確に判別出来る色彩とすること。また、縞のユニフォームには 30cm 四方の台地に背番号を、約 10cm 四方の台地に胸番号をつけること。ショーツの番号についてはつけることがのぞましい。
    - オ) ユニフォームの色彩は通常審判員が着用する黒色と明確に判断しうるものでなければならない。
    - カ) 参加申し込み以降の変更は認めない。尚、背番号の変更も認めない。
  - ⑥試合球は各校持ち寄りとする。使用球はモルテンペレーダ 405 がのぞましい。
- 4 競技方法
  - ①トーナメント方式により、函館支部代表を決定する。
  - ②試合時間は 1 回戦から決勝まで 70 分間 (ハーフタイムのインターバルはベンチに戻ってから 5 分) とし、勝敗が決しない場合は 20 分間の延長戦を行い、尚、決しない場合はペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。
- 5 参加資格
  - ①選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
  - ②北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
  - ③平成 22 年度 (財) 日本サッカー協会に加盟登録を完了した者とする。
  - ④「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意思のある者。
  - ⑤平成 3 年 4 月 2 日以降に生まれた者。ただし、出場は、同一競技 3 回までとし同一学年での出場は 1 回限りとする。
  - ⑥ ア) 転校後 6 ヶ月未満の者 (全道大会日起算) は参加できない。(外国人留学生もこれに準じる) ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限

りではない。

イ) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア) に準じるものとする。ただし、この規定イ) の適用は当該年度内に限るものとする。

⑦参加選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。

⑧参加資格の特例

ア) 記①、②に定める生徒以外で③～⑦の大会参加資格を満たした生徒を、別途定める規定に従い大会参加を認める。

イ) 上記⑤の但し書きについては、学年の区分をもうけない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

ウ) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認める。

#### 【大会参加資格の別途規定】

1 学校教育法第82条の2及び83条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

①参加資格を認める条件

ア) 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ) 参加を希望する専修学校及び各種学校にあたっては、学齢、修業年齢ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ) 各学校にあたっては、北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。

エ) 各学校にあたっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失っていないことが適切であること。

②大会参加に際し守るべき条件

ア) 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じていること。

ウ) 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

## 6 引率責任者および監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

## 7 チーム編成

①チーム編成において全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない

②参加チームの人員は、監督・引率教員・マネージャー(2名)及び選手20名とする。

③外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。その内で試合に出場できるのは2名以内とする。

## 8 参加申込

①大会参加の有無を4月30日(金)12時までに、添付の「FAX送信用紙」にて下記の当番校へFAX送信すること。(E-mailでは送信しないこと。)

〒040-0054 函館市元町7-17 TEL0138-23-8415 FAX0138-22-3235

函館西高等学校 前川 裕輔 宛 E-mail hakonishi-soccer@excite.co.jp

②参加申込書に登録しうる人員は、引率教員1名、監督1名、選手20名、マネージャー2名とする。

③位置(ポジション)については、必ずGK、DF、MF、FWから選んで記入すること。

④申込締切 平成22年5月10日(月)の12時までに、添付の「参加申込書」に必要事項を記入し、上記の当番校へE-mailで送信すること。また、監督主将会議の受付の際に、学校長印を押印した「参加申込書」を、参加料とともに提出すること。監督主将会議欠席の場合は、前記の「参加申込書」と参加料を平成22年5月10日(月)12時までに郵送すること。

- 9 選手変更** 登録選手の変更は、3名以内とし変更用紙に必要事項を記入し、学校長の職員のあるものを5月19日(水)12時まで当番校まで郵送すること(FAX可)。背番号の変更・ユニフォームの色の変更は認めない。
- 10 参加料** ①選手1名につき300円、高等専門学校は400円。  
②監督主将会議当日持参し会議前に納入する。尚、欠席の場合については会議当日までに郵送すること。
- 11 表彰** ①優勝以下3位まで賞状を授与する。優勝校、準優勝校には優勝杯、準優勝杯を授与し表彰する。  
②優勝校、準優勝校には全道大会への参加資格を与える。
- 12 諸会議**
- |               |                  |         |                         |
|---------------|------------------|---------|-------------------------|
| ①専門委員会及び2種委員会 | 5月10日(月)午後13時30分 | 函館西高等学校 | 中会議室                    |
| ②監督主将会議       | 5月10日(月)午後15時00分 | 函館西高等学校 | 大会議室                    |
| ③開会式          | 5月25日(火)午前8時00分  | 日吉サッカー場 | 会議室                     |
|               |                  |         | (※開会式は監督主将のみ、ユニフォームで参加) |
| ④閉会式          | 5月28日(金)決勝戦終了後   | 日吉サッカー場 |                         |
- 13 連絡事項** ①組合せ抽選は、春季大会の優勝以下3位までシードする。  
②出場校は必ず引率教員によって引率され、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。  
③準決勝及び決勝については、試合開始70分前に両監督が参加し、ミーティングを実施する。  
そこで、試合ごとに選手証(写真添付)を必ず持参し、登録選手のチェックやユニフォームの色の決定などを行う。  
④競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。  
⑤参加生徒は、スポーツ傷害保険等に加入しているのがのぞましい。  
⑥閉会式には、原則としてベスト4に残ったチームの参加を義務づける(キャプテン、副キャプテンだけでも可)。  
⑦ベンチに入れる人数は15人以内とする  
【監督・引率教員・コーチ・ドクター・マネージャー(2)選手(9)】  
⑧ネックレス・ピアス・ミサンガ・ヘアバンド等の装飾品、茶髪、金髪は禁止。  
⑨本大会優勝以下3位までを、高校選手権大会においてシードする。  
⑩グラウンド条件を考慮し、可能な限りテクニカルエリアを設置する。